

## 初冬の木曾駒ヶ岳

期 間：平成 27 年 12 月 21 日（日）

種 別：個人 参 加 者：富岡 山 域：中央アルプス（木曾駒ヶ岳）

コースタイム：

12/21 千畳敷駅(9：10) ⇒乗越浄土 ⇒木曾駒ヶ岳山頂(10：20) ⇒乗越浄土  
(10：50) ⇒千畳敷駅(11：20) ⇒駒ヶ根高原(14：00) ⇒自宅(17：30)

12/21 天気：晴れ

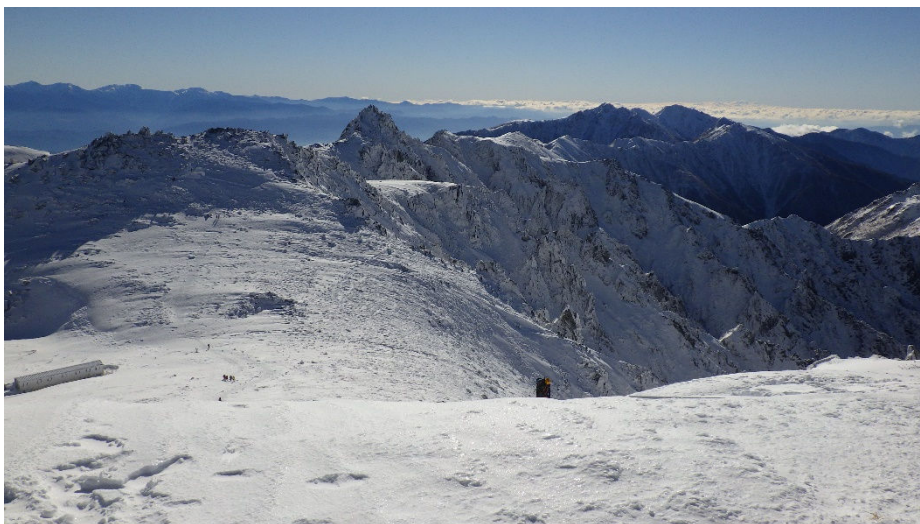
ロープウェイ行のバスとロープウェイに乗り、千畳敷駅に到着した。始発のロープウェイに乗ったので、乗越浄土までの登る人の数はまだ少ない。



【千畳敷カール】

千畳敷カールの底からの絶景を楽しんだ後は、傾斜が徐々に増す乗越浄土までの道を登り続ける。この付近は雪崩多発地帯とのことだが、いかにもといった感じだ。

山荘を2つ越え、中岳から宝剣・空木方面を眺めると、険しい山の稜線が美しく見える。



【中岳より宝剣・空木方面】

中岳を越えると、すぐに駒ヶ岳山頂となる。

山頂から富士山・南アルプス・北アルプスなどの山々を見渡すことができた。

山頂にたつ神社に立派なエビのしっぽがあり、いつもは厳しい環境であることを再認識した。



【山頂神社】

山頂からの下山は、カールの下りに注意して進み、約1時間で千畳敷駅に到着した。